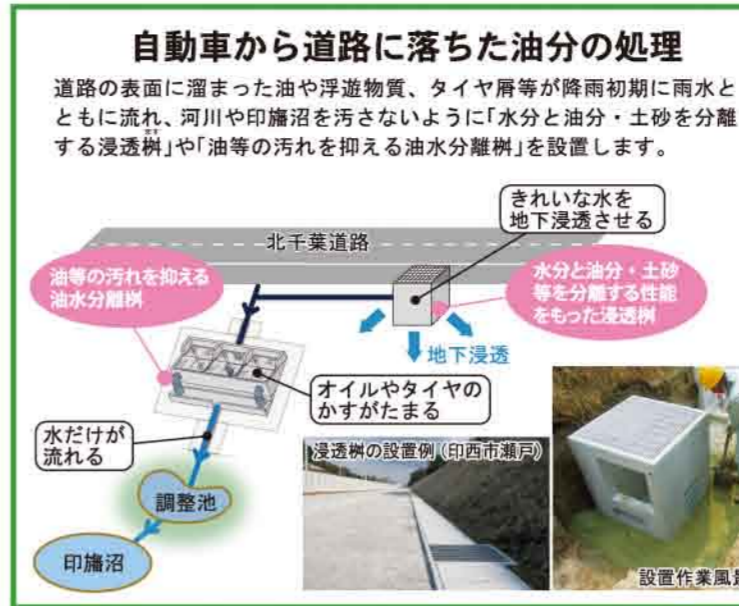
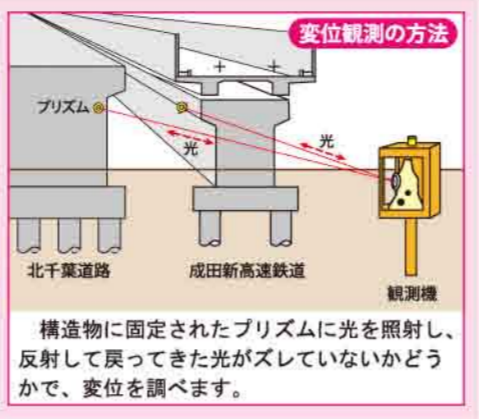


北千葉道路の建設は、成田新高速鉄道に近接した工事となることから、鉄道の運行に影響を与えないように、使用する重機の作業範囲の確認や連続的な鉄道構造物の変位観測を行うなど細心の注意を払いながら工事を進めています。

進む建設工事



すすむけんせつこうじ



北千葉道路事業化区間ルートマップ

一般国道464号北千葉道路は、常磐自動車道と東関東自動車道(水戸線)のほぼ中間に位置し、千葉県北西部の東葛地域から千葉ニュータウンを経て成田市を結ぶ全長約43kmの幹線道路です。
現在、建設工事が進む事業化区間の約13.5kmは、起点の印西市若萩から成田市北須賀間の約4.2kmを千葉県が、成田市北須賀から成田市押畑間の約5.6kmを国が、そして、成田市押畑から終点の成田市大山間の約3.7kmを千葉県がそれぞれ施行します。

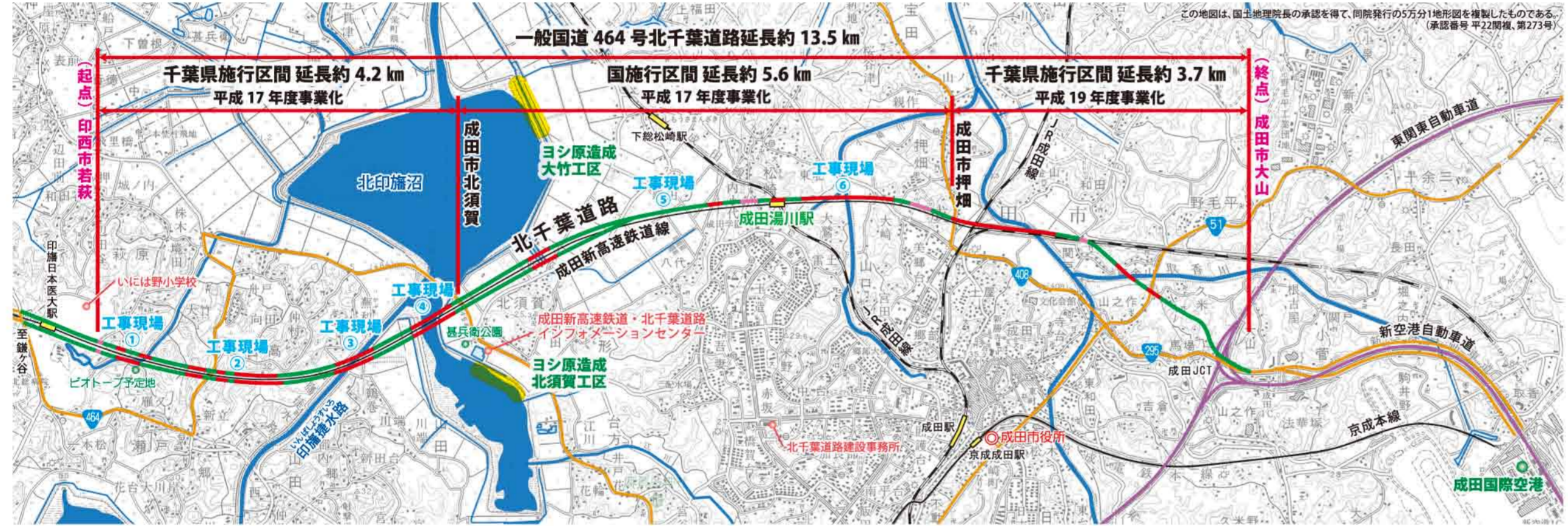


成田新高速鉄道

最高時速160kmで成田空港と都心を30分台で結ぶ鉄道として、成田スカイアクセスが平成22年7月17日に開業しました。

新型スカイライナー出発式 (平成22年7月17日 京成日暮里駅)
印旛日本医大駅付近を通過する新型スカイライナー

建設工事の様子



北千葉道路の整備効果

東葛飾地域と成田国際空港のアクセス向上

東葛飾地域(松戸市・柏市周辺)から成田地域への移動時間が大幅に短縮

柏市～成田国際空港の所要時間
120分 (現況) → 90分 (整備後)

30分短縮!

出典: 成田国際空港(株)ホームページ

建設工事の様子

- ①切土部(鉄道併設部) 印西市松虫付近
- ②盛土部(鉄道併設部) 印西市吉高付近(立田台)
- ③高架・橋梁部(鉄道併設部) 印西市吉高付近(印旛捷水路橋)
- ④印旛沼渡河橋(一体下部工)付近 印西市吉高千拓～成田市北須賀
- ⑤盛土部(鉄道併設部) 成田市八代付近
- ⑥高架・橋梁部(鉄道併設部) 成田市松崎付近(松崎高架橋)

地域の活性化

北千葉道路が通る千葉ニュータウンでは、沿線に大規模の商業施設等が増え、北千葉道路の整備が地域の活性化を促している要因の一つとなっています。

千葉ニュータウン中央駅付近の空中写真
印旛牧の原駅付近の空中写真

～北千葉道路の主な効果～

- ①地域の活性化
- ②交通処理能力の向上・成田市街地の交通円滑化
- ③広域道路ネットワークの強化・物流の効率化
- ④救急医療・防災機能の強化